常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1、210
編集部 1、266

スポーツウエアー
洋品の
ヤヤカ
平2 電605

東北一の温泉観楽境

小島地内に建設計画

常磐炭砿の企業合理化案発表以来、炭砿の町から転換の運命を余儀なくされた内郷市では、先進都市の視察などによつてその対策をいそいでいたが、その一環として現在常磐炭砿の御厩排水竪坑から多量に排水されている温泉（硫黄、ナトリューム分含有）を利用した一大観楽境の建設を計画その実現に乗り出すことになつた。このため菅本市議会議長ら市議七名は十三日から三泊四日の日程で千葉、箱根など温泉地の視察を行い六月市議会までには具体案を作成する準備を進めているが、温泉の使用をめぐつて使用権を握る湯本財産区との調整がスムーズに行われれば実現は極めて有望であるとみられその成り行きに市民の関心を集めている。

恵まれた豊富な湯

財産区との調整がカギ

同市の構想によるとこの温泉観楽境は風光に富んだ同市小島地内の高台およそ七千坪を予定、総工費二億円を投じて、浴場から碁、将棋、卓球などの室内スポーツ施設を始め演芸場、動物園、映画館、食堂なども完備した東北一の一大温泉観楽場を建設、観光客の誘致を計ろうというもの。

同地帯は居ながらにして名勝湯の岳、水石赤井岳などを一望にできるほか現在建設をいそいでいる二級国道平ー新潟線と六号国道の交叉点に近く交通に恵まれ、また附近には商都平市を始め、観光面でも前方に雲上の楽園水石山、背後に新舞子、磐城七浜を控えるという地理的環境にも恵まれているので、実現すれば兵庫県の宝塚温泉や遊園施設に富む東京船橋のヘルツセンターをしのぐものとして大きな期待がかけられている。

必ず実現したい

菅本内郷市議長の話

温泉と云つても湯に入つて休むだけでなく市民の憩の場所として行きたい。私が調査して来た熱量の結果は今一人で発表は出来ないが心配ないようだし、心配なのは湯本財産区会との話合いだが各議員が話合つた結果は大体了解を得ている、近いうちに組合、委員会がきまつたら具体的に話したいと思う。工事は定例市議会が終り次第早急に着工し将来は大観光地となるだろう。

四倉連青球技大会

四倉町連合青年球技大会は二十六日午前八時三十分から四倉中学校々庭で同会員約五百名が参加して吉田町長杯争奪戦（野球、排球）を行う。

石城卓球協会の新役員

石城卓球協会の第一回理事会はこのほど開き、三十二年度新役員を次の通り決めた。▽会長坂本浅次郎（県会議員）▽副会長吉沢沖次郎（常磐炭礦庶務課長）水沢松次郎（白水卓球部長）▽理事長渋沢祐二（前支部長）▽常任理事信沢要（平市役所農務課）戸田源吉（失対事務所）沼田照（常磐炭砿卓球部長）柳内弘司（小名浜公民館クラブ）早川儀一（磐城セメント）富樫和雄（平商）佐藤博（磐女）鈴木民郎（磐高）

死傷者既に47名

火力発電工事 労基署対策を要望

常磐共同火力発電所の建設工事はいよいよ最終期に入り、十八社五百名の作業員が鉄骨の組立や発電機の取付に連日猛烈な追込みをかけているが、県下最大といわれる工事だけに災害事故も多く昨年六月工事に着手して以来すでに四十七件の災害事故が発生、うち四件は死亡、残る四十三件はいずれも重傷で、軽傷はこの三倍の数字を示すのではないかとみられる。六月に入れば作業員もふえる見込みで災害事故の増加が心配されるので平労基署ではこのほど工事請負の十八社から代表を集めて勿来の建設事務所で災害事故防止対策協議会を開き、安全帽と命綱の着用励行、請負者相互の工務連絡を強化するよう強く要望する一方、随時係官を現場に派遣して安全作業の実施状況を調べ、各請負業者と協力して労務者の個人指導も行うことになつた。

現在常磐共同火力発電所の建設工事現場には鹿島組をはじめ宮地建設、北野建設、太平建設、堀江工業など十八社、労務者約五百名が作業に従事しているが県下一の大工業といわれるだけに災害事故も多く昨年六月の着工と同時に火力建設災害防止対策協議会が結成され、毎月二回特別安全デーを設けるほか月一回協議会をひらき事故の防止に努めてはいるものの、高さ四十米からある高所作業で各請負者の分担工事もさくそうしており真赤に焼けたリベットを受けそこなつたため、何十米という高さから落下したりしてケガ人が多く出しており、四月末現在平労基署で調べたところによると重傷だけで四十七名、このうち四名は死亡、全治一週間以内の未届の軽傷者はこの三倍ぐらいあるだろうとみられている。

死亡したのは昨年十月十四日に北野建設の稲本市治さん(三九)がバケツトの下敷になり即死したのをはじめ、ことしに入つて一月十五日鹿島組の広田克巳さん(三三)が二十六米の高さでハリの取付作業中足を踏み外して落下即死、四月一日には北野建設の鈴木千代之助さん(四八)が現場詰所で作業打合せ中、高さ十三米の本館足場で取払つた丸太が落下したためその下敷となり即死、同月六日には鹿島組の今井明さん(三八)が本館鉄骨元締作業中、足をすべらして九米の高さから落ちて即死した。このほかはいずれも重傷で、事故原因の七割はボルトの飛来、落下で占められているが、全治一週間以内の転傷はケガした労務者もこのくらい何だ―と張切つているため、労基署で取扱うのに重傷や死亡事故ばかり。従つて軽傷者を含めると事故の件数は約三倍ぐらいになると推定され、とくに五、六月は工事の最盛期で六月には労務者も六、七百名にふえるものといまから予想され、災害事故もこれに比例して多くなることが心配されるので同労基署ではこのほど勿来の建設事務所で災害防止対策協議会をひらき、鹿島組をはじめ十八社の代表を集め労基署側から安藤署長、高橋第一課長、建設事務所から奥山次長らが出席して懇談を行つたが、席上労基署では①安全帽を必ず着用させること②高所作業には命綱を絶対に使うこと③各請負業者の相互の工程連絡を緊密にすること④現場の危険区域に詰所を設けないこと。やむを得ないときは二重屋根、または鉄板など適宜の処置をこうずるなどを強く要望、工事関係者側も協力して安全態勢をととのえ事故の発生を防止することを申合せた。また現場ではいまのところ各所に安全旗をかかげほとんど全員が安全帽を着用して作業に従事しているが、現場の監督機関がいくら注意しても労務者一人々々がこうした注意を守らなければなんにもならないので、こんご随時係官を派遣して安全作業の実施状況を調べ、個人的な労災教育を行うことによつて安全作業の労働慣行をつくつてゆく方針をとつている。

七浜の観光宣傳

受入れ態勢など決る

常磐地区観光連絡協議会では次の夏期の受入態勢計画を樹てた。

◆夏期臨時列車運行▽七月十五日開始＝水戸ー平（二本）若松ー郡山ー平ー小名浜（一本）仙台ー平（一本）

◆常磐地区受入態勢▽キャラバン＝六月二十七日から三十日まで三泊四日の予定でバス二台を出し、県内外への宣伝を行う。▽国鉄、バス会社、観光社等に呼びかけ海水浴客の団体募集▽観光客の歓迎（観光案内所設置湯茶の接待、各地商店会のサンマーサービス）▽立看板設置（福島、飯坂、若松、郡山、白河須賀川、石川など）

◆平地区受入態勢▽市営脱衣場開設（二見ケ浦、豊間、薄磯、沼ノ内）▽市営海の家開設▽キャンプ場開設（新舞子、水石山）テント五十張を備える

◆平地区の行事▽港祭＝七月二十一日豊間港で小、中学生水泳大会、水上角力を行う▽海開き＝七月五日旧豊間地区▽七夕祭＝八月一、二、三の三日間

平市畜産大会

23日公会堂で開く

農家経済の確立を図ろうと平市畜産組合連合会＝神谷市郎氏＝では二十三日午後一時から公会堂日本間で「第一回平市畜産大会」を開催することになつた。これは平市農家の経営規模は一戸平均水田五反一畝、畑二反八畝という極めて狭少であることから畜産、園芸等をとり入れることにある。この為酪農、役牛、肥育牛、養豚、養鶏養兎等を盛んにして現金収入の増大を計ろうと開催するもので大会後畜産課武藤技師、平家畜保健所河原田所長の講演がある。

四倉の紙屋 呉服店新築

四倉町仲町紙屋呉服店（店主佐藤芳之助氏）では去る五日から店舗新築を行つていたが、この程立派なモルタル式の店舗が完成した。同店では二十一日から二十三日までの三日間店舗新築開店大売出しを行う。

四月の失保 受給者

このほど平職安は四月の失業保険の支払高を発表したが、それによると依然横バイ状態を続け人数では三月と比べ三十人が多くなつたが、金額では五十三万七千百六十五円で二千三百四十八円が多くなつた、これを一昨年デフレがドン底をついた八月の二千七百三十八人、千八百五十万二千三百九十円と比べ人数では四分の一弱、金額では五分の一と大きく減少、神武景気は失業者に恩恵を与えている

銘菓 六段最中 平凡

厚源院 葬送の際は御繁忙中にもかかわらず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜り御厚情洵に有難く厚く御礼申上げます

実は一々拝趨の上御礼申上ぐべきところ略儀ながら紙上を以て御礼申上げます

昭和卅二年五廿一日 平市一丁目四番地
喪主 小原彌太郎
小原竹五郎
外親戚一同
合名会社 会津屋本店

時津山 関脇昇進 祝

祝
関脇昇進
割烹
谷口
平市二丁目 電8、888

◎マイツル本カメ石鹸
◎祖国印ゴム製品
合名会社
袋屋本店
平市五丁目 電五一六

株式会社
加地和組
取締役社長 川和徳一
平市鍛冶町 電463・970

天候の変りやすいこれからの
外出に楽しくお召になれる
紳士婦人コートを取揃えました
勉強と評判の店
株式会社
鈴木勘氏商店
第一店 平市一丁目 電一六三八
第二店 平市平和通り 電七三三

祝
関脇昇進
石山一治
平市材木町 電454

笛の詩

74

絵と文　谷田部風太郎

絵巻の章

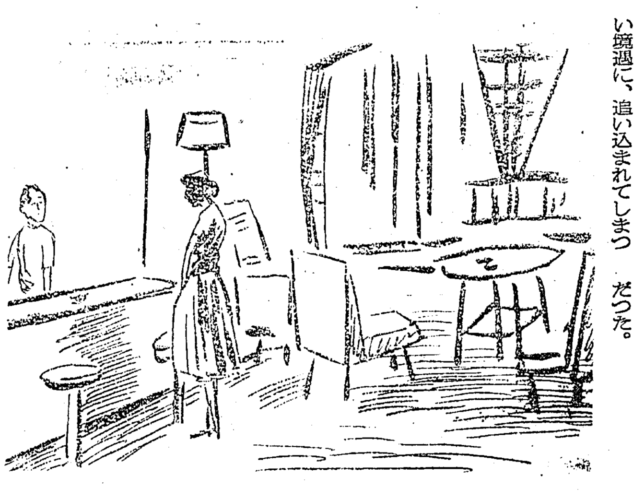
8

自分の恋人を、平気で他の女に渡せる人。いくら考えても、栄子には想像も出来なかつた。或いはそれが、栄子には、空恐しいのかも知れなかつた。

（何が一体、幸福な日々なんだ）

啓介は、眼を閉じて聞きながら、一片の哀愁の色も出して居ない美佐子の手紙に、小さな反感の様なものがもり上つて来るのを感じた。

（栄子の父が死ぬ。栄子は狂人みたいになる。そして栄子は、俺が画家だということを、狂つた中に忘れてしまつて居る。俺は、唯、栄子への愛のために、絵を捨てて生きなければならない境遇に、追い込まれてしまつた。いつも美しかつたペリケ荘が、今は線香の臭いがむせかえつて、栄子の泣声と一緒に、俺の胸をかき立てる。ああ、俺もいまに狂うかも知れない。そうかと云つて、あの栄子を捨てられるだろうか。栄子は俺を愛している。まるで……狂的に……。何が幸福だ。これが幸福なのか……。）



しかし、美佐子は、栄子の父の死んだことも、その後の何も知らないで居る。

（きつと、幸福だろう。）と、そう想像して居るのだ。岩の上で、二人並んで笑つて写つて居るフイルムが、無理にもそう思い込ませて呉れるのであつた。

（私は、もう、人間の愛情なんて云う、くだらないものに酔つたりなんかしやしないわ。ええ偏見かも知れないけど、私は、私を愛するのよ。アトリエが私の巣。キャンバスが、永久の友人よ。良いじやあないの、それで……。）

美佐子は、そんな目茶々々な事を考え、そして朗らかに、暮れて行く秋の日を送つて居るのだつた。

恋に破れて残つたものは、決して叛かれる事のない自分だけであつた。

茶色のベレーを頭にのせて、絵の具に染つた仕事着を身につけると、可憐な、少女の様な気持になつた。

下村画伯は、そんな娘の姿を見て、ふつと頬笑んだ。

（美佐子も、ものになるかも知れない。良い良い。人間はこうでなくちやあ。）

そして、それは、今のペリケ荘にくらべて、まるで対照的な全く正反対のものであつた。美佐子は、絵にあきると町へ出た。町へ出ると必らず、志村のスタンド・ロダンに立寄つた。

「いらつしやい。あら、美佐子さん。」

「又来たわ。良いでしよ?。」

「良いですとも、さ、どうぞ。」

板についた利子の愛想は、愛想とも思わせずに、胸のおくへ快くしみこむのだつた。四五人の客が、ふり返えつて美佐子の顔をのぞく。その中を、美佐子はコト〳〵と歩いて、志村の前の、足の高いイスに腰かけた。

（ずい分、私、変つたわ。）

美佐子はそんな時、自分でもそう気付くのだつた。（つづく）

八島部長ら視察

種鶏分場誘致予定地

県立園芸原種農場を農業技術指導場と改称して新発足しようと石城市町村会ではさきに県当局を強力な陳情を行つたが、十八日県の八島経済部長が来平、これと並行して、種鶏場分場の現地視察を行つた。

この原種農場の改称運動が起つたのはこの態勢では現在の地方農業指導機関として適合しないことが大きな理由である。県原種農場は大正十二年に県立農業試験分場として発足したが、その後農業技術の進歩発足に多大の業績を収め、県農業の振興に大なる貢献をしていたものが、二十四年十二月一日に現在の園芸原種農場と改名され、規模も縮小し一般農民から遊離された感があつた。戦後十一年食糧事情も安定し、農産物も品質向上して農業家庭経済に大きく影響したため、農業技術指導農場と改めて農業技術の機関として機能を充分発揮、地域農業技術の改良発達とともに県農業の振興を図ろうとするものである。

一方種鶏分場は去る三十年に東北でも最も養鶏の盛んである平市に誘致して養鶏に改良を加えようと誘致場所を神谷の原種農場に併置することになつた。しかしその後県下の二割近くの養鶏を占める高久の畜産関係者らが元隔離病舎の敷地千六百坪があいているから、是非高久に誘致してほしいと申し入れたため当局も途中から誘致場所を変更して県議会にも猛運動していたものである。

大谷石　井上　平五電66

定評ある
洋服は鈴勘の
婦人既製服
センスを誇る
初夏紳士洋服
豊富展示
洋服の鈴勘
第一店平市一丁目　電一六六
第二店平市平和通り　電七三三

戦後の最高記録

四月の出炭35万トン

常磐地方の四月分出炭量は戦後最高の三十五万四千トンを示した。昭和二十六、七年の朝鮮動乱の石炭ブーム時代でも、冬期の需要期を過ぎた四月の出炭量は二十六年に二十八万五千トン、二十七年が三十三万九千七百トンだつたが、次第に減少、三十年には二十六万三千トンの最低を記録した。昨年からは炭界も好況を示して出炭もうなぎ上りとなり、昨年には三十一万五千トン、今年初めて戦後最高の出炭量を示し、石炭ブームに炭界は好況を呈している。これを年度別にみると二十六年度は四百二十四万トン、二十七年度は四百九十万トンと二年続けて四百万トン台を越したが、昨年度はやや少なく三百九十六万トン昨年十月に月産四千トンの茨城県磯原山口炭砿がやめ、一昨年に隅田川炭砿が操業を縮少したこと、二十六、七年に比べ平石炭支局管内では三十炭砿がつぶれて現在九十炭砿となつたことなどが主なもので、茨城炭砿上ノ山坑では今年初から坑道を拡げて大きな炭車を入れて運搬するスキツプ巻を採用したため、一月から三月までの間に出炭は約一万トン増加した。また送炭量は四月は三十五万八千トンに達したが、そのうち八割は工場地帯の京浜地区で消費され、一割は東北、残りの一割は名古屋方面となつており、セメント、パルプ化学などの工場国鉄で消費するのが全体の六割五分。平石炭支局の係員は「現在は全く景気は良いが、輸入量が増加して外貨の手持ちが少くなつて来ているので、今後の経済面に大きな影響を与えるだろうそうなれば炭界の好況も今年一杯位まではないだろうか」と語つている。

カメラは田中

事故防止の数え唄

江名派出所で

磐城署江名警部補派出所長折笠警部補は交通安全旬間中、事故のない明るい街を造ろうと次の様なかぞえ唄を作成した。一人で思い出のまま作つて見たと言う。

①一つとやア一人で道路へ、出ぬよう〳〵幼ない子供を、まもりましよう〳〵

②二つとやア踏切四つ角、越えるには〳〵左右をよく見て、たしかめて〳〵

③三つ[illegible]アみんなで右側、歩きましよう〳〵左は車の、通るみち〳〵

④四つとやア横に並ばず、自転車は〳〵左一列守りましよう〳〵

⑤五つとやアいつでもどこでも忘れずに〳〵規則を守れば、事故はない〳〵

⑥六つとやア無燈火手ばなし、二人乗り〳〵道路の遊びは、ケガのもと〳〵

⑦七つとやア鳴らせ十字路、まがり道〳〵忘れちやいけない、警音器〳〵

⑧八つとやアやめましよ、運転する時は〳〵お酒は身の毒、事故のもと〳〵

⑨九つとやア故障はないかと、出る前の〳〵車の点検忘れまい〳〵

⑩十とせやア通れ進めは、青信号〳〵赤が出たなら、止りましよう〳〵

教育補助の増額を要望

教委連協総会

県教育委員会連絡協議会総会は十七日、十八の両日磐城市小名浜第一小学校講堂に県栗木教育長、三代磐城市長、同長瀬議長、県地教委連協会長足立俟雄、市町村会長諸橋平市長、石城地教委連協会長大河原茂平氏、県教委石城出張所風間所長など多数が出席して開かれ次の事項を関係当局に強く要望することになつた。

▽白河市＝地財法適用の下に於ける都市に対して学校の起債については特別なる措置を講ぜられる様其の筋に要望する（県自治庁宛）▽磐城市郡山市＝学校敷地買収費に起債を認められる様其の筋に要望する。▽勿来市＝教職員に対する旅費の増額を県に要望する件▽磐城市＝社会教育費の補助金増額されるよう其の筋に要望する。▽相馬市＝教育委員及教育長の諸給与是正について▽原町市＝地方自治法第一八〇条の二により地方教育行政の組織及運営に関する法律二十四条の委任事務を各市共通の金額に引上げるために市長会に申し入れる▽平市＝教育に関する負担金の予算計上に対して市長会に陳情する（地教委連絡協議会負担金、県下小中学校地協議会負担金、公民館連絡協議会負担金）▽原町、常磐市＝県下各市の教育委員会事務局に県費による指導主事設置を県教育委員会で決議▽勿来市＝小中学校の事務職員及養護教諭の配当基準学級数の引下げ▽郡山市＝学校図書館に司書教諭を配置すること▽原町市＝本連絡協議会の運営を効果的に行う。

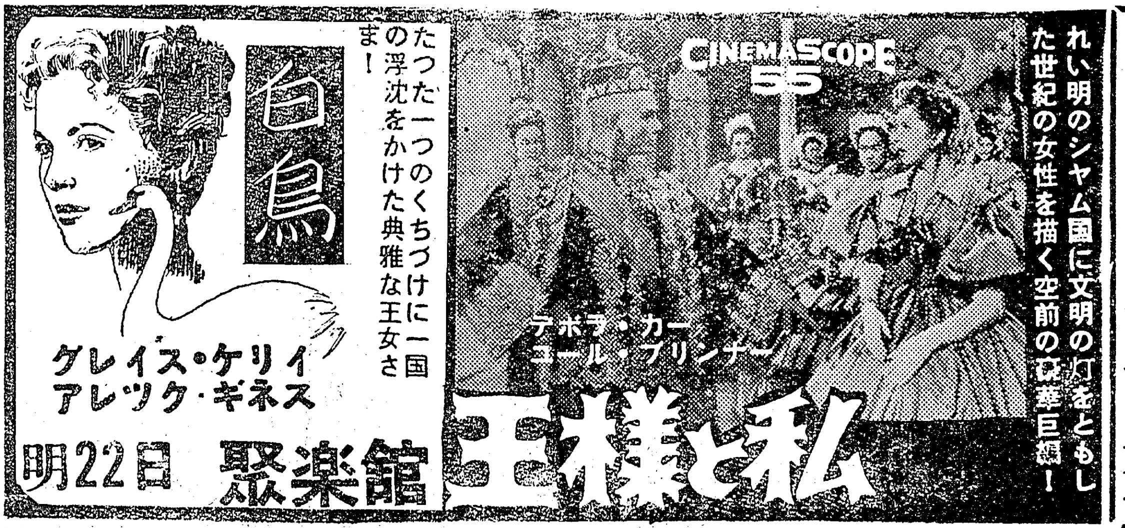
男子店員急募
◎十八才－二十五才まで　数名
◎通勤住込いづれにても可
◎四輪車運転手二名求む
正内町　舟津屋肉店
電417

何事ぞ肉部の前の人だかり
ローストチキン（ひな鳥のまる焼）の人気はおどろくばかり。焼きあがるのを待つてるお客さまで食肉部の前は時ならぬ人の山でございます。
○ひな丸焼一羽　一二〇－二百円
○〃1/2　六〇－一〇〇円
○〃丸　百匁八五円
水曜特売佃煮（うぐいす豆）一袋三五円
越
藤越
小名浜
平市

五月節句も近づいて……参りました
開業以来格別の御引立厚く御礼申上げます。御礼物には〝安くて〝良い品〟が入荷致しました。
丈夫で涼しいビニールへり付の
スダレとレースカーテンも
取揃えてありますから御用命をお待ち申上げて居ります。
お節句のお祝には安くて体裁の良い
鉄製床置カブトをどうぞ　三九〇円より
美術の店
小松漆器店
平市本町一丁目　電呼五六〇

映
心は森の君を慕いつゝ、身はにおい宮にひかれゆく哀しきは女の性か
大映カラー・総天然色
源氏物語
浮舟
長谷川一夫
山本富士子
乙羽信子
市川雷蔵
ほれてほれてほれていながら行く俺に…
三橋美智也のヒットソングの映画化！
哀愁列車
川崎敬三
藤田佳子
明22日　世界館

三浦皮膚科
泌尿器科医院
平市長橋町（バス停留所前）
電話一二一一



白鳥
たつた一つのくちづけに一国の浮沈をかけた典雅な王女さま！
グレイス・ケリイ
アレツク・ギネス
明22日　聚楽館
CINEMASCOPE 55
れい明のシヤム国に文明の灯をともした世紀の女性を描く空前の豪華巨編！
デボラ・カー
ユール・ブリンナー
王様と私

きそばと寿司
宴会場の酒喜庵
デンワ一七一

国府田敬三郎翁に学ぶもの

吉田庄太郎氏の遺稿

翁は、余が学窓の先輩にして、余と同年ではあるが、実に学の一字（じ）に、徹底した学的先覚者なんである。この意味に於て、本県が産んだ四大人物の随一人者なんである。翁は必ずしも、四千町歩の地主だとかＲＩＣＥＫＩＮＧの成功者とかのおぺんちやらを以つて、満足している小人物ではない。翁は義理人情の権化で真の日本精神人なんである。然るに事実は小説よりも奇也で、これが、紹介人の不明で、遮断されてあるのである。（因に紹介人の猛省を望む）

翁は、断じて、物質の成功人ではない。物質は方便で目的ではない。虎は死しては皮を残す。人は死しては名を残せとの働き手で、時間励行人で感激なき民族は亡ぶで国家のために、世界のために幾分たりとも貢献したきとの、真に至誠に燃ゆる感激性に富むきんじ人なんである。この意味に於て断じて、マルクス主義に同調する成功人ではないのである。これ国府田翁の真意であつて、断じて物質的の成功人ではない。今や、一般に日本人はこれが実在性を知らずして所謂、無知の知を知らずして知れる。いつかく千金の夢みてる人許りではあるまいか。

茲にあらゆる問題への伏在する事を見逃す訳には行かぬからである。これを政界に見よ、これを財界に見よ。これを文化界に見よ。一切万事界は複雑なる二対立斗争は何を暗示する代物なるやを。これ言はず語らず、何れもが、マルクス主義者に陥りあるを自覚せねばならぬものではあるまいか。猛省すべき事である。

猫もしやくしも、民主々義とか、文化国家とか平和国家とか云わぬものはない。乍去、本県のきんじ性を知れるもの果て、幾人ぞ。これ福島県の産んだ四大物の一人たる翁の精神的成功人たる事をである。由来現代人は成功性を知らぬではないか。成功とは、幾多失敗（研究）の母であつて、断じて成金性の権化人ではない。物ではない。心であり、人である。権勢富貴は夢である。奢侈虚栄も亦夢である。真人はこれを笑うではないか。時間励行性も知らずして、金のみを知つてお金と云うもお金さんはほれやせんよ。女にほれられる男よりも男が男にほれる男の中の真児たらずんば、日本人の資格はない。否キンタマはない。あつてもそれは病キンだ。これ世界的精神人たる翁に学ぶ可きものではあるまいか。

（三二・五・一四を記念して、七軒町にて）

お寺の縁下燃える

内郷にまた放火

大火の恐怖がまださめきらない内郷市に二十日夕刻大火ご三度目の放火事件が発生、おびえきつた市民をふるえ上らせている二十日午後四時ごろ内郷市宮町蛭子瑞宝寺＝住職宮下秀賢さん（七五）＝の床下から火が出ているのを通りあわせた同地内高萩忠雄さん（三〇）が発見、付近の人達も力をあわせて消火にあたり本堂床下三、六坪をこがしただけで消しとめた。急報を受けた内署は県警本部秋葉刑事らと現場に急行、綿密な現場検証を行つているが、この床は高さ三尺あり裏から入つたらしく中央部に焼残りのまきが五、六本あつた、三十分までまた発生前は住職の孫秋田紘行君（一三）ら五名の子供達がかくれんぼしていたときには何ら変りもなかつたところから放火と断定された。

なお瑞宝寺は宮小校から直線で約百メートルの地点にありさきの火事と関係あるものと見込まれている。

今月末には着手

平盲ろう学校の新築

老朽校舎と就学生徒の自然ましから着工を急がれていた平盲ろう学校はこのほど平市草野地内の整地、コンクリート流しなどの基礎工事もほとんど完成五月下旬には待望の建築を行うことになつた。

同校は大正十三年に建築された校舎で古くなつているうえに生徒の増加にともなつて狭くなつた。そのうえ現在の場所では常磐線の才槌小路踏切り前の県道にあるところから不自由児を預かる同校は交通的に危険なため昨年春から後援会、同窓会、ＰＴＡさらに地域社会代表者らが県に陳情を続けた結果、新築移転が本決りになつたもので工事計画によると敷地約三千四百坪を約三千三百万円の予算でこのほど整備も終り東部産業の請負で校舎建築にとりかかるが第一期工事は今年度中に教室二十八室と職員室、宿直室、事務室などを完成、第二期工事は来年度から寄宿舎を建築するが、校舎建築ごは当分の間ひかり寮からバスによつて通学する計画をたてている。

なお現在同校の在校生は百六十八名のうち五十一名が盲生となつている。

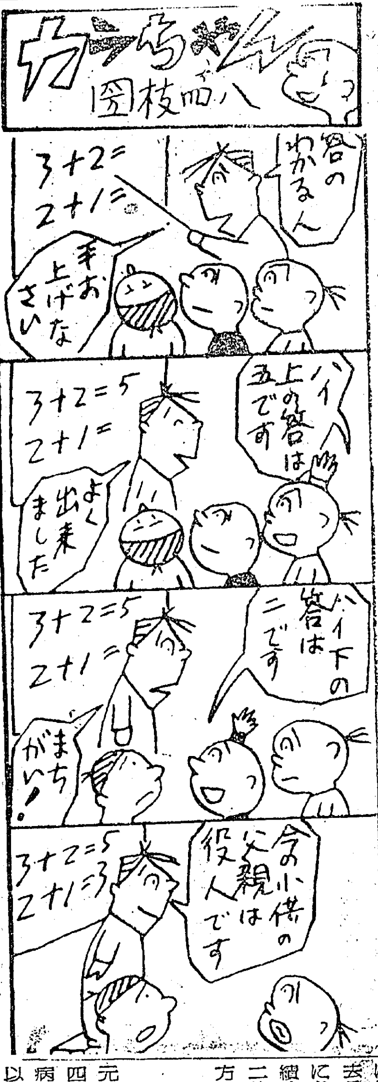
久保を送検

勿来署はさきに窃盗容疑で逮捕した勿来市上山田無職久保貞雄（三四）を二十一日送検した。去る七日勿来市山田地内から電線十五貫時価四万円相当を盗んだほか二十九年三月から本年五月まで石城郡内を股にかけて電線専門に十二件十三万円相当を盗んでいたもの。

時津、信夫を降す

きよう栃錦と好一番

夏場所大相撲二日目は優勝候補の横綱鏡里が三根山に、また新大関朝汐は琴ケ浜に敗れるという番狂わせがありファンをわかせたが、郷土力士時津山はこの日も力強い相撲振りで巧者信夫山を突落しに破り二つ目の白星を重ねた。きよう三日目は好調横綱栃錦と顔を合せるが、立合よく栃の動きを封じて四ツ相撲に持ち込めれば体力に勝る時津に勝ち味は十分ある。この一番勝ち抜くことが出来れば時津優勝候補の呼び声も出よう郷土ファンとしては是が非でも勝つて貰いたい一番である。


カッちゃん
図枝四八
3+2=
2+1=
答のわかるん
手お上げなさい
3+2=5
2+1=
ハイ上の答は五です
よく出来ました
3+2=5
2+1=
ハイ下の答は二です
まちがい！
3+2=5
2+1=3
今の小供の父親は役人です

話し合いを延す

赤井の炭砿汚水問題

（既報）平市赤井部落の洗炭汚水問題はその後大きな反響を呼び、地元民も死活問題であると猛烈な運動を展開している。

このため平市鉱工害対策特別委員会では現地を調査した結果、炭鉱業者が利用している涙川用水は県の許可を得ず無断で使用していることが判つたので、二十一日炭鉱業者、地元民などを集めて両者の調整を図ることになつていたが、平石炭協会で現地調査を実施するため二十五日ごろに延期された。この汚水問題に関して平石炭支局では沈澱池などの施設を完備し、また専用排水路をつくるよう勧奨し、調査の結果で鉱害が認められれば補償問題も考えられるといつており、その調査が注目されている。

計量協会支部の新役員

県計量協会石城部会の総会はこのほど磐城市で開き、三十一年度決算、三十二年度予算などを決めたあと新役員を次の通り決めた。また六月七日の計量記念日には内郷四倉、勿来、磐城で縦一メートル横六メートルの横断幕を備えるほか立看板、ポスター、チラシなどを作成して啓蒙宣伝をすることになつた。

◇部会長諸橋久太郎◇副会長堀喜一、足立理義◇部会理事諸橋久太郎、堀喜一、関内栄助、足立理義、瀬尾啓之、堀功、石城計量社、佐藤左馬之助、阿部六三四、吉田勝彦、安田嘉三、菅木栄太郎、吉田寅男、坂田蔵助大野喜郎◇県代議員柴田外面二藤森益子、阿部康雄、石城計量社、佐々木恒男、橋本秀次郎、水口栄次郎、佐藤徳次郎、赤津庄兵衛、早川雅衛、上遠野富貴雄、小野朝吉、阿部正男、小林百居、一条一雄、鈴木新右エ門

割烹 湖畔 仕出し
平市大町電637

吉田庄太郎氏

平市七軒町吉田庄太郎氏は二十日午後七時四十分心臓マヒのため自宅で死去した。享年七十五才。氏は好間小学校長を最後に教育界を去るまで県視学など教育界の要職にあり本県教育の振興に尽した功績は大きい。葬儀は二十三日午後二時から平市南白土和田セキさん方で営む。

今井善次郎氏

元四倉町教育委員今井吉太郎氏＝四倉町＝の父親善次郎氏は自宅で病気療養中の処七十九才の高令を以つて五月二十日午後五時永眠した。告別式は五月二十二日午後一時自宅出棺同町本町海岳寺に於て葬式を挙行する。

時計。指輪
平駅前
電九八一
秋山

金棒で殴る

磐城署は二十日磐城市泉本屋字内方無職暴行傷害前科三犯渡辺福松（三八）を暴行未遂容疑で逮捕した。十九日午前九時ころ同市林の上魚行商広岡藤三郎さん（五三）方を訪れて、去る十四日の諏訪神社祭礼に協力しなかつたと金棒で殺してやると暴行を加えたもの。

小原さん寄附

平市一丁目会津屋小原弥太郎さんは亡母タケさん生前の意志として整肢療護園、養老園、平福祉事務所、消防第一分団、一丁目区内会同青年会、平第一小に各三千円、鍛冶町区内会に二千円、計弐万三千円を寄附した。

お酒 一良久
平市五丁目電七三八

吉田庄太郎儀心臓麻痺の為五月二十日午後七時四十分七十五才の高令を以つて死去いたしました 茲に生前の御厚誼を深く謝し謹んで御通知申上げます

追而告別式は五月二十三日午後二時平市南白土字八ツ坂自宅に於て相営みます

昭和三十二年五月二十一日

平市南白土八ツ坂
喪主 和田セキ
親戚総代 吉田富美
友人代表 山崎与三郎

父**善次郎**儀兼ねて病気療養中の処五月二十日午後五時七十九才の高令を以つて永眠いたしました 茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます

追而告別式は五月二十二日午後一時自宅出棺四倉町本町海岳寺に於て相営みます

昭和三十二年五月二十一日

四倉町新町二三七
喪主 今井吉太郎
親戚代表 今井政治
〃 鈴木光雄
親友代表 長谷川慎二郎

特選五月人形
☆内幟り。よろい。かぶと
各種豊富取揃え
御来店御待ち致します
平市3丁目 太丸屋

民族の地下足袋運動靴 丸高 TEL649

PEARL
皆様の憩いのところ
ビールの王様
キリン生ビール
アイスクリーム
冷し支那そば
レストラン
パール
平市田町TEL1388

ポータブルラジオは古山電氣 平2

東映スコープ
好いて嫁つてまたほれて！
おしどりコンビ橋蔵、千原の旅笠道中！
鞍馬天狗 御用盗異聞
大川橋蔵 千原しのぶ 丘さとみ 阿部九州男
喧嘩道中
堂々明22日封切 東映

マイツル粉石鹸
代理店 袋屋本店 電話五一六

王朝文化華かな

『浮舟』平安時代を舞台に

＝世界館＝

王朝文化がはなやかに咲き匂う平安京に東国から二人の母娘、常陸の介の妻中将と、中将が今は亡き都の貴族八の宮に仕えていた当時八の宮との間に生んだ少女浮舟がやつてきた。浮舟にとつては異母姉にあたる八の宮の姫大君がなくなり、その葬らいのための入洛であつたが二人は丘の上の墓所で大君の生前彼女を愛していた貴族薫の君に偶然出会つた。

薫は銀色に光る芒の穂の間を野兎を手づかみにして駈け寄つた浮舟の野育ちの無邪気さに驚かされ、近寄つてその顔立ちが大君にうり二つなのにもう一度驚かされたが弁の尼が「浮舟は八の宮様の子なのです」と語るのを聞けばなるほどとうなづかれるのであつた。

翌日母娘は時の帝の皇子匂宮の館を訪れた。匂宮の北の方中の君は大君の妹で、浮舟には今はただ一人の姉だつた。

…◇キャスト◇…

薫の君……長谷川一夫
浮舟……山本富士子
中の君……乙羽信子

▽同時上映「哀愁列車」
▽二十二日から二十八日迄

王様と私

（聚楽館）

話題のブリンナー主演

シャム王の王子や王女たちの教師としてアンナ・リオノウエンズ夫人が息子ルイズを連れてイギリスからシャム国に渡つたのは一八六二年のことであつた。当時、シャムの首相はクララホームという偉丈夫であつたが、このクララホームがバンコツクまでアンナたちを迎えにやつてきた。ルイズはこのいかつい男の態度に怖気づいたがアンナは死んだルイズの父が意気地なしを軽べつしたと云つて彼をたしなめる。ルイズの父親は軍人であつたのである。アンナは宮殿外に宿舎をもらうことになつていたのに王がその約束を忘れたことを首相クララホームから聞き、彼がとめるのも聞きいれず王に直接談判しようとする。

ちようどそのとき王はビルマ王からの貢物を受けるところであつた。貢物というのはタプティムという若い美女でラン・タという使者に送られて来た。やがてアンナとの初対面を終えた王は、さつそく彼女をひつぱつて行き、数々の王子や王女たちを一人〳〵引き会わせる。

◇…キャスト◇…

アンナ……デボラ・カー
王様……ユール・ブリンナー
タプティム……リタ・モノレ

▽同時上映「白鳥」
▽二十二日から二十八日迄

割烹 満月
平電二〇七三

無法一代

平館

軒行燈に紅い灯のゆらぐ伏見中書島の廓——引手婆の冷い眼を後に二人の馳落者風情の男女が入つて来た。男は年恰好三十仙鍋口貫太とい〻兵児帯の結び目を腰の横へチヨンとはね怒肩の逞しい体格に苔のような無精ひげ。寄添う女お銀は二十六、七才か。世帯やつれに髷も崩れ、両手に風呂敷包を抱えてはいるが、色白で中々のきりよう良し。二人は若狭の魚屋の店をた〻んで、この廓に一膳飯屋を出している叔父勢五郎を頼つて来たのだ。彼は地獄みたいな貧乏廓のどん底で、鬼になつて金もうけをする意地に燃えていた。

間もなく貫太は、この救世軍の一人を淀川の若い衆が半殺しにし、警察も手を出したが下手人が解らずにいるということを知つた。「廓の役員を抑えて、大将になる時が来たんや」と貫太は馳け出した。そして下手人をかつて出て自首したのだつた。

…◇キャスト◇…

貫太……三橋達也
お銀……新珠三千代
勢五郎（お銀の叔父）……宇野重吉

▽同時上映「天使の時間」
▽二十一日から二十七日まで

岸、池部が好演

豊田監督の野心作

雪國

民劇

国境の長いトンネルを抜けると雪国であつた。その冷く静かな世界に駒子いう清潔で一途な女がいる。画家の島村に逢つた時から駒子には余りにも美しく哀しい恋が始まつた。すべてのことを徒労と考える島村の心にも女の烈しい思慕が熱くしのび寄つて来るのだつた。駒子は昔やつ介になつた踊りの師匠の家に居るが師匠は駒子を自分の息子の行男の嫁にとひそかに考えていた。師匠の養女葉子は美しく透き通る様な少女だつた。その瞳は還く灯るともしびの輝きを持つていた。その声は悲しいまでに美しかつた。葉子は行男に恋していた。腸結核を思い故郷に死にゝ帰つて来た行男を必死に看病するのだつた。併し駒子を行男の許婚者と思いこんでいる葉子は駒子と事毎に争いが絶えなかつた。

ラジオ古山

…◇キャスト◇…

島村……池部良
駒子……岸恵子
葉子……八千草薫

▽同時上映「山鳩」
▽二十二日—二十八日まで

乙女の館

ひかり座

せちがらい今日この頃、住宅難は津の東西を問わない。花のパリでも悩みは深刻であり。或る日のこと、プラカードを手にした男女学生が「学生に宿舎を……」と叫びながらパリの街並をねり歩いていた住む家がないために、学業を続けて行けない学生が多いのである。デモに参加した一人、シュネットは見習いどして働いているボルニオ公証人の事務所で、整理していた書類の中から三年来空家になつている広い邸のあることを発見した。

それを聞いたニコールは大学の食堂に同志を集めてはかりごとをねつた。その夜も更けてから、のこと例の邸の前にタクシーが停つた。いうまでもなく万策つきた彼女らの実力行使である。ミシエルの協力などもあつて、彼女たちは首尾よく邸の占領に成行した。そして荒れ放題の邸も、全員一致の大掃除と修理の結果、忽然として〃しようしやな〃乙女の館〃と化し、ここに男子禁制を原則とする彼女らの共同生活が開始された。

パンは開花亭

…◇キャスト◇…

ニコール……ニコール・クウルセル
シルヴイ……ダニイ・カレル

▽同時上映「遥かなる国から来た男」
▽三十一日から二十七日まで

喧嘩道中

—東映—

江戸蔵前で札差屋を営み、羽振りにかけちやあ一番の戸倉屋彦兵衛と松平江戸家老高坂格之進との間には、先代からの腐れ縁とかでそれに打ち込む新規の楔は若旦那彦作との算盤づくの慾気にからみ、一人娘おたかを高坂の養女分として国表松平伯し守の部屋勤めに送り込もうという算段。

それが序幕の柝がチヨンと入るという婚礼の夜、肝心のおたかが花嫁支度を後に姿を消したとあつては、戸倉屋親子、高坂一味が大あわて、ただ一人、隠居の彦右衛門だけがおたかの行く先を知つていた。

おたかにかかつた金が五百両、金を求めて東海道を緊飛ぶ飛脚の三吉、旅人呑み込みの金介、それにおたかと同行のおかつ、おしん等、足はもつれて三島の宿へと舞台は移る。ここで草間の半次郎が現れた。数えて丁度三年前妹のこころとからだにいやなシミをつけたのが彦作であつてみれば身を持ちくづし揚句には行方をくらましたその身体を探し求める、半次郎だ。

…◇キャスト◇…

草間の半次郎……大川橋蔵
おたか……千原しのぶ
彦右衛門……高堂国典

▽同時上映「鞍馬天狗御用党異聞」
▽二十二日—二十八日まで

今晩のラジオ

◆NHK（第一）

六、〇〇　子供ニュース
六、三〇　一丁目一番地
六、四五　人さまざま
七、一五　録音ニュース
七、三〇　素人即席演芸会
八、〇〇　くいだおれ一代
八、三〇　お笑い三人組
九、一五　緑の風
九、三〇　今宵歌えば
一〇、一五　時の動き
一〇、三五　歌は結ぶ

◆ラジオ福島

六、〇五　トニーの童話
六、一五　赤胴鈴之助
六、四〇　永遠に答えず
六、五〇　音楽の小箱
七、一〇　録音ニュース
七、一五　人情夜話
七、三〇　お笑い街頭録音
八、〇〇　日立劇場
八、三〇　パンビタンアワー
九、〇〇　浪曲
九、三〇　夢のステージ
一〇、〇五　名作アルバム
一〇、三五　右門捕物帳
一一、〇五　時事解説
一一、一〇　ラジオ演芸欄

今晩の映画

▼平文化ニュース　廿五日マデ
美と力
カニの誕生
動物園の一日
とらちやんの冒険
子猫の落書

▼東映劇場　二十一日マデ
七、〇五　多情仏心
八、四〇　地獄岬の復讐

▼世界館　二十一日マデ
六、三七　吠えろシエーン
八、三七　女の肌

▼平館　二十一日マデ
七、〇〇　若いお巡りさん
八、一五　天の眼

▼民劇　二十一日マデ
七、〇五　三十六人の乗客
八、三九　柳生武芸帳

▼ひかり座　二十七日マデ
六、五五　はるかなる国から来た男
八、三五　乙女の館

▼聚楽館　二十一日マデ
七、三〇　無法街
九、〇〇　裸の拍車

情痴の中の処女
天使の時間
高橋貞二
菅佐原英一
小山明子
田村高広
悪い女には素晴しい魅力がある！男の人たちは本当にそう思つているのかしら！
無法一代
三橋達也
新珠三千代
芦川いづみ
利根はるえ
宍戸錠
暴力に対する暴力!!売春の歓楽街に巣喰うあくなき吸血鬼
堂々22日　平館

熱き　やわ肌の悲しみと乱れ！映画史上最高の文芸抒情大作！
原作…川端康成
監督…豊田四郎
雪国
これがいうもの愛しとみもだえ苦しき生きてゆかねばならぬ女の運命に、音もなく降りつむ—雪雪雪…
☆優秀映画鑑賞会推薦☆
池部良
岸恵子
八千草薫（最後の熱演）
久保明
加東大介
森繁久彌
原作北条秀司
監督丸山誠治
浅間山は恋の山　やもめ暮しの老駅長がズベ公に恋をした！ユーモアと涙に香る人情珠玉篇!!
森繁久彌・岡田まり子
山鳩
22日封切　東宝　民劇